

| 2022年度 放課後くらぶひこばえ 保護者アンケート 集計結果 | | そう思う | どちらか という 思う | あまり そう 思わない | そう 思わない | わから ない | 計 | ご意見 |
|------------------------------------|--|------|-------------------|-------------------|------------|-----------|----|--|
| 1 | 子どもたちの活動するスペースは十分な広さがある。 | 8 | 7 | 2 | 1 | 1 | 19 | |
| 2 | 職員の人数は子どもたちの支援をするのに十分である。 | 11 | 4 | 0 | 0 | 4 | 19 | ・利用者1人に対して複数名での対応が必要なときもあると思います。学生スタッフとベテランの職員で一緒に見守るなど安全に配慮した体制をとってほしい。 |
| 3 | 職員の専門性は適切である。 | 11 | 6 | 0 | 0 | 2 | 19 | ・事業所同士の見学や学び合いは常に必要。刺激をもらいながら、さらに専門性を高めてもらいたいです。 |
| 4 | 事業所の設備はバリアフリー化の配慮がなされている。 | 3 | 6 | 4 | 4 | 2 | 19 | |
| 5 | 子どもや保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、個別支援計画が作成されている。 | 15 | 4 | 0 | 0 | 0 | 19 | |
| 6 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている。 | 12 | 6 | 1 | 0 | 0 | 19 | |
| 7 | 障害のない子どもと活動する機会がある。 | 5 | 6 | 2 | 1 | 5 | 19 | |
| 8 | 支援の内容・利用者負担等について丁寧な説明がなされている。 | 15 | 3 | 1 | 0 | 0 | 19 | |
| 9 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができています。 | 13 | 6 | 0 | 0 | 0 | 19 | |
| 10 | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている。 | 15 | 4 | 0 | 0 | 0 | 19 | |
| 11 | 保護者同士の交流の機会を設けている。 | 1 | 5 | 4 | 6 | 3 | 19 | ・感染症の流行でできないので、心配がなくなれば行ってほしい |
| 12 | 父母の会の活動支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている。 | 2 | 5 | 3 | 5 | 4 | 19 | |
| 13 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備して子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合には迅速かつ適切に対応している。 | 12 | 6 | 0 | 0 | 1 | 19 | |
| 14 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている。 | 12 | 7 | 0 | 0 | 0 | 19 | |
| 15 | 定期的に会報やHP等で、活動や行事予定、連絡体制等の情報や自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している。 | 12 | 5 | 1 | 0 | 1 | 19 | |
| 16 | 個人情報に十分に注意している。 | 16 | 2 | 0 | 0 | 1 | 19 | |
| 17 | 緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されている。 | 10 | 6 | 0 | 0 | 3 | 19 | |
| 18 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練が行われている。 | 11 | 3 | 1 | 0 | 4 | 19 | |
| 19 | 子どもは通所を楽しみにしている。 | 13 | 6 | 0 | 0 | 0 | 19 | |
| 20 | 事業所の支援に満足している。 | 15 | 4 | 0 | 0 | 0 | 19 | |